

H30.9.10発行

vol.56

# うらら通信

老人福祉施設うららか 広報委員会 編集・発行

## 目 次

- 木下大サーカスへ行つきました! ..... 1  
夏のボランティア紹介 ..... 2  
埋橋相談役のリハビリシリーズ④ ..... 3  
うららか俱楽部  
特養・ショート・デイ・ケアハウス ..... 4・5  
行事紹介(夏祭り)  
デイサービス行事紹介  
特養行事紹介/ケアハウス行事紹介 ..... 6  
短期入所生活介護(ショートステイ)紹介 ..... 7  
職員募集  
支援センターだより ..... 8  
管理栄養士のおすすめレシピ  
編集後記



## 「木下大サーカスへ 行つきました!」



この度、木下大サーカスの福祉招待券が山陽新聞社のご厚意により、鑑賞希望する福祉施設へ配布されました。平成30年6月27日に特別養護老人ホームのご利用者とご家族、平成30年7月17日、20日にケアハウスのご入居者で世界三大サーカス『木下大サーカス』へ行つきました。ご利用者からは、「近くで見られて、ホワイトライオンがとても大きくてビックリした。」「楽しくて、あっという間だったわ。また行きたい。」ご家族からは、「空中ブランコの迫力はすごかった。」「施設の外に出て、一緒に過ごす時間がなかなか取れないので、貴重な時間でした。」ご入所者、ご家族とも大満足されていました。

最後になりましたが、この様な機会を頂きました、山陽新聞社・木下大サーカスの関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

**基本理念:『地域に根ざし、施設にかかわるすべての方々に、笑いと感動を提供する』**

**運営方針:『リハビリテーション介護を実践する』**

### 1.利用者の尊厳のある 生き方を支援する。

利用者を、命、生活、人生のすべてにわたって理解し、自立支援のためのリハビリテーション介護を実践し、かけがえのない存在として、前向きな、尊厳のある生き方を支援する。

### 2.職員は、 日々学習する。

職員は、常にチームとして最高の利用者支援が可能となるよう、切磋琢磨し、日々学習する。そして、自らの健康管理に努める。

### 3.地域に貢献する 開かれた 施設を目指す。

地域と交流し、利用者の社会参加を促し、透明性の高い、地域に貢献する開かれた施設を目指す。



# 夏のボランティア体験

7月23日～8月14日、芳泉中学校、岡山高校、創志学園高校の生徒さんにボランティアに来ていただきました。環境整備や掃除等のお手伝い、ご利用者さんとの会話やレクリエーションを体験されました。ご利用者も若い生徒さん達と触れ合うことが出来てとても喜ばれています。ありがとうございました。

初日は利用者さんとコミュニケーションをあまり取ることが出来ませんでしたが、だんだん取れるようになり、誕生日カードを作った時は利用者さんに感謝されてうれしかったです。

3日間を通して普段することのできない貴重な体験が出来たので、ボランティアに参加して良かつたなと思いました。

うららかでのボランティア体験は今回で3年目でした。初めの1年目、2年目は緊張していて、利用者の方々と上手くコミュニケーションを取ることが出来ませんでしたが、今回は一緒に貼り絵や卓球をしながら、色々なお話をすることが出来ました。

高校生になってもこのボランティアを続けたいと思います。ありがとうございました。



うららかでのボランティア活動があったからこそできた経験を沢山させて頂きました。例えば、戦争経験の話や平成時代では考えられない昔の話等、普段あまりかかわることのない高齢者の方々から沢山貴重な話を聴いて自分の心に響いたことを、これから自分へ繋げていけるように頑張りたいです。

このボランティア活動に参加させてくださいって本当にありがとうございました。



この3日間、すごく楽しく、利用者さんとお話しや、ゲーム等楽しいことが出来て、元気をもらいました。

うららかの利用者さんの元気の秘訣は笑って楽しいことをいっぱいしているからだと思います。

3日間ありがとうございました。



在宅サービス部門  
副施設長  
(かんどり かつや)  
香取 勝哉

皆さんお疲れ様でした。慣れない環境の中で、どのような事に対しても笑顔を絶やさず一生懸命取り組まれている姿にとても感心しました。皆さんと触れ合うことが出来て、高齢者の方々も元気になられたと思います。「笑顔」は自分自身が元気になるだけでなく、周りの人達も幸せに出来る力を持っています。これから色々な事を経験されると思いますが、素敵な笑顔で頑張ってください。

## 芳泉中学校の吹奏楽部の生徒さんがボランティアに来てくださいました。

7月23日に芳泉中学校吹奏楽部の5名の生徒さんが来られました。楽器の演奏や懐かしい唄の合唱など若い生徒さんと楽しい時間を過ごすことが出来、ご利用者の皆さんも大変喜ばれていました。ありがとうございました。



初めは緊張しましたが、ご利用の方々が曲に合わせて手拍子や一緒に歌ってください、楽しく演奏することが出来ました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

生徒さん  
コメント

# 埋橋相談役の リハビリ シリーズ④

# リハ特化型 デイサービス 開設に向けて

相談役  
(作業療法士)  
(うずはし のぶゆき)  
埋橋 信行



社会福祉法人一耀会では、この度うららかの前にある、旧訪問看護ステーションちやいむ事務所を利用して、リハ特化型デイサービスの開設を検討しています。「リハ特化型デイ」とは、リハビリテーションをそのサービスの中心に行うデイサービスで、少人数で短時間なのが特徴です。施設の中にはスポーツジムのような雰囲気で、しっかり運動し一汗かいて帰るようなデイサービスです。

そして、この度使用する機械を借りて、6名の方に

協力して頂き、実際に体験して頂く取組を3週間(6/25~7/13)、実施しました。体験して頂いた皆さんからは、「前より早く歩けるようになった」「体が柔らかくなった」などの高評価を頂き、早い開所を待ち望む声が聞かれました。

今後の予定は、建物の内装外装の工事を行い、使用する機械等を購入し、施設の認可申請をして行くこととなります。より良い施設開設を目指して努力して参りますので、今後ともご支援ご協力お願い致します。



## うららか倶楽部

うららかを開放して、より地域の方々に身近な場所と感じて頂けるよう「うららか倶楽部」を行っています。

平成30年6月13日(水)老人福祉施設うららか5階にて、音楽療法士の槇尾先生により「～いきいきと過ごすために～みんなで歌って笑って楽しんで♪」というテーマのもと、うららか倶楽部を開催しました。懐かしい歌を歌ったり、いろいろな楽器を使ったりして、楽しく和やかな会となりました。



7月11日(水)は、作業療法士の埋橋相談役により「元気が出る運動!!」というテーマのもと、元気が出る、いろいろな運動を行なながら、気持ちよく生活していくアドバイスを頂きました。みんなでおしゃべりしながら笑顔の絶えないにぎやかな会となりました。



### 今後の予定

9月12日(水) 心と体をリフレッシュ! アロマで介護予防  
10月13日(土) 終活のすすめ(仮)介護者教室と合同になります

- 開催日 毎月第2水曜日(月によって変更あり)
- 時 間 13:30~15:30(13:30~14:30 講話、レクリエーション等  
14:30~15:30 茶話会) \*変更の可能性あり
- 会 場 老人福祉施設うららか 5階食堂

参加費  
無料

お問い合わせ申し込み等

連絡先…うららか倶楽部 担当:高林 086-263-7000



8月18日(土)にうららか夏祭りを盛大に開催致しました。

今年は会場を1階と3階に分かれ、1部(13時半～15時)2部(15時～17時)構成で行いました。屋台では焼きそば・たい焼き・かき氷・プリン・ゼリー等があり、日頃味わうことのないメニューにご利用者も喜ばれていました。また、ゲーム(ポールで色合わせ・的当て・輪投げ)では皆様笑顔いっぱい大変楽しまれています。そして盆踊りではご利用者・職員が一体となって踊り、より一層盛り上りました。今年も多数ご参加、ご協力頂きましたご家族の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

## デイサービス

### うららか劇団

6月はうららか劇団がありました。今年は「浦島太郎&水戸黄門」のコラボ劇でした。出演者一同、勤務後に練習した成果が発揮できたと思います。今年も笑いあり、ダンスあり、ボケあり…皆さん楽しんでいただけたようです。

そしてなんと今年はケアハウスのご入居者であり、デイサービスご利用者の津野辺様のサプライズ出演がありました♪



### ケーキバイキング

7月の食のイベントはケーキバイキングを行いました。色とりどりのケーキに皆さん目移りしながらも好きな物を選んでいました。最後には大きなバケツを使って巨大なバケツプリンが出来上がりました。見た目だけでなく味も好評だったようです。



### 福浜幼稚園との交流

福浜幼稚園児との交流を行いました。元気いっぱいの幼稚園児に思わず顔がほころぶ皆様。

ふれあい遊びをしたり、元気な歌声を聞かせてくれました。



### 七夕祭

7月の行事は七夕祭を行いました。織姫と彦星は寝坊してしまい、出でる準備が出来ていない2人。ご利用者様に顔に化粧をしてもらい、服や装飾品を物送りゲームをしながら送ってもらいました。そして無事に織姫と彦星は出でることができました!!

## 特養

### 岡南ハッピータウンに買い物

6月7日にご入所者4名・ご家族3名と買い物に岡南ハッピータウンに買い物に行ってきました。ご入所者の中には、昔の同僚と会い楽しく話しされた方、ご夫婦で買い物を楽しまれた方がおられました。帰所前には、フードコートでソフトクリームを食べて頂き、「おいしいー。今日は楽しかったよ。また来たい。」等、声をかけて頂きました。短い時間ではありましたが、楽しい時間を過ごせて頂けたのではないかと思います。ご家族におかれましては、お忙しい中、ご参加頂きましてありがとうございました。今後も外出行事を含め、楽しい行事を企画していくけたらと思っております。今後ともよろしくお願ひします。



## ケア ハウス

### 5月23日 外出行事(吉備路・備中国分寺)

総社方面に外出に行きました! サンロード吉備路で産地直送の野菜や花などの買い物をして、昼食はサンロード吉備路内のバイキングを食べました。当日はあいにくの雨でしたが、敷地内のタンチョウヅルもすぐそばまで出てきていました。

備中国分寺の方へ移動し、五重の塔の見学もしました。近くで見ると迫力がありました。



### 6月19日 昼食バイキング

デリカスマイルという惣菜のお店で食材を注文し、いろいろな種類の惣菜を選んで食べてもらいました。普段出ないようなおかずには、いつもよりもたくさん食べている方もいました。

また、いろいろな食事を提供させてもらい、皆様に楽しんでいただけるようにしたいと思います。



# 特別養護老人ホームうららか 短期入所生活介護(ショートステイ)を紹介します!

うららかショートステイでは要支援・要介護認定を受けられた方がご利用されています。

在宅で介護をされているご家族の身体的、精神的負担の軽減を図り、ご家族が病気、冠婚葬祭、仕事、旅行等で一時的に介護が出来ない場合ご家族に代わり施設で食事や排泄、入浴等の日常生活支援をさせていただいています。

また定期的なご利用や、ご家族の入院期間や施設入所を考えられている方が入所施設に入るまでの長期的なご利用もしていただけます。

日常のケアの他に、日々レクリエーションや運動、園芸、またクリスマス会や夏祭り等の季節行事をしています。30年度より機能訓練指導員を配置しているので、これまで以上にリハビリを受けていただける機会を増やしています。

ショートステイでレクや行事への参加やりハビリを受け、充実した1日を送っていただければと思っています。



## 職員紹介



施設長  
(わたなべ たかひろ)  
渡邊 貴広



嘱託医  
(せのお たかし)  
妹尾 孝司



看護師・マネージャー  
(ふじむら まさこ)  
藤村 匠子



介護職員・サブマネージャー  
(ふじわら ちえこ)  
藤原 千恵子



介護職員・チーフ  
(やまざき ともみ)  
山崎 智美



介護職員・リーダー<sup>ナガス</sup>  
(ながす みお)  
長州 美緒



介護職員  
(くろいわ りさ)  
向井 梨沙



介護職員  
(こばやし りょう)  
小林 棋



介護職員  
(ふじい けいすけ)  
藤井 圭祐



介護職員  
(まえおか まさゑ)  
前岡 雅江



介護職員  
(かわい ともこ)  
河合 友子



機能訓練・理学療法士  
(いけんとう ゆうじ)  
池田 裕子



管理栄養士  
(ごうちゅう みえ)  
合地 美絵



生活相談員  
(いしだ ともゆき)  
石田 知之

## 職員募集中!

介護士・看護職員を随時募集中です。  
施設見学はいつでもできます。  
まずはご連絡お待ちしています!  
よろしくお願いします!



私たちと一緒に、  
笑いと感動を体験しましょう!

お気軽にお問い合わせください。

連絡先 086-263-7000

担当: 堀橋(うらはし)

平成30年8月 夏祭り

## 支援センターだより

平成30年7月19日(木)老人福祉施設うららか4階にて、平成30年度第1回介護支援専門員勉強会を開催しました。今回は、医療法人ももたろう往診クリニック事務ディレクター甲斐君敏さんによる「訪問診療のはなし～医療と介護の連携～」についての講演、続いて連携担当看護師の渡邊かをりさんと渡邊順子さんより看護師からのポイント等を紹介して頂きました。

その後、「医療と介護の連携について」の意見交換会を行いました。日頃悩んでいることや質問等和やかな雰囲気の中で活発に意見交換が行われました。

今後も地域で生活されている方々へよりよい支援を提供できるよう、介護支援専門員(ケアマネジャー)の方々との交流を通して、連携・情報交換を図っていきたいと思います。

在宅介護支援センターちやいむ (086) 263-7911



## 管理栄養士の おすすめレシピ さつま芋の月見うさぎ

秋の空気に変わってきたとはいえ、まだ残暑が厳しい季節ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

この収穫の秋には、スーパーなどで数多くの旬の食材が並びますね。その中でも今回は、お月見に合わせてさつま芋を使ったお菓子のレシピを紹介します。いろんな料理で活躍するさつま芋には食物繊維だけでなく、高血圧予防に有効とされるカリウムや、ストレスに効果があるとされる、抗酸化作用を持つビタミンCを含んでいます。美味しい今の季節にぜひ取り入れてみてください。



材料  
10個分

さつま芋 ..... 350g  
バター ..... 8g  
上白糖 ..... 50g  
白あん ..... 250g  
黒ごま ..... 1人2粒  
スライスアーモンド ..... 1人2枚(ローストしておく)

作り方

- ①さつま芋は皮をむいて柔らかくゆでる。(300g使用)  
バターと上白糖と一緒にすりこぎですりつぶしてなめらかにする。
- ②等分して白あんを包んで丸める。うさぎの胴になるので、少し橢円形にする。
- ③黒ごまを目に、スライスアーモンドを耳にして、それぞれ②につける。



管理栄養士  
合地美絵



9月に入つても残暑が厳しい日々が続いておりますが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか? 先日、阪神甲子園球場で行われた高校野球では連日熱戦が繰り広げられ、岡山県代表として出場した創志学園高校の皆さんのが頑張りで、我々岡山県民に感動を与えてくれました。うららかも同様に持ち前の“団結力”で皆様に笑いと感動を提供できるよう、精一杯努力して参ります。これから、風邪やインフルエンザが流行する時期になります。手洗い、うがい等の予防対策をしっかりと行い体調管理には十分お気を付け下さい。ご意見・ご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。

※今回掲載させて頂きました皆様には、氏名・写真等の個人情報を関してご了承頂いています。ご協力ありがとうございました。

連絡先: (086) 263-7000 1F 事務所まで URL:<http://www.sato-hp.com> E-mail:urarakak@sato-hp.com

老人福祉施設 うららか 広報委員会一同